

中経連

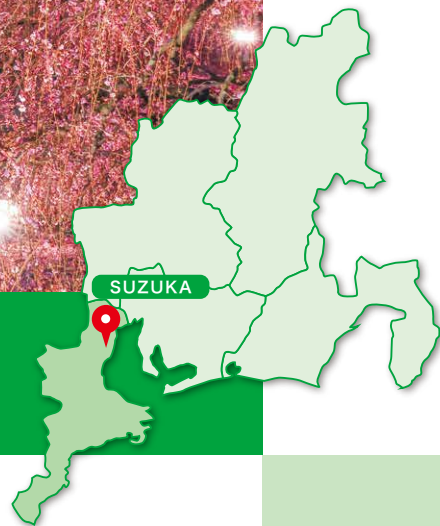
3・4
2024 March・April
Vol.370

未来につなぐ
地域の文化

日本の園芸文化「仕立て技術」としだれ梅



鈴鹿山脈を借景に、しだれ梅の名木を栽培する「鈴鹿の森庭園」



千字
万感

トヨタ自動車株式会社
Executive Fellow
寺師 茂樹

特集

2025年日本国際博覧会
(大阪・関西万博)

- 地域会員懇談会
- 【新企画】中経連会員コラム「コーヒーブレイク」
全日本空輸株式会社 名古屋支店長 江島 まゆみ

CONTENTS

1 千字万感

競争社会から共創社会へ

トヨタ自動車株式会社 Executive Fellow 寺師 茂樹

2 地域会員懇談会／会員入会のお知らせ

3 特集

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)

6 委員会活動

8 中経連ダイジェスト

11 中経連会員コラム「コーヒーブレイク」

全日本空輸(株) 名古屋支店長 江島 まゆみ

12 新入会員紹介

IXホールディングス(株) / (株)愛知国際アリーナ

14 Garage Nagoya Topics

17 中部圏デジタルスキル習得講座(ご案内)

18 セントレア 国際ネットワーク 運航スケジュールのご案内

表紙

未来につなぐ地域の文化

鈴鹿のしだれ梅 三重県鈴鹿市

鈴鹿の森庭園は、日本の伝統園芸文化の一つである、しだれ梅の「仕立て技術」の存続と普及を目的に、(株)赤塚植物園グループが運営する研究栽培農園です。

梅は、弥生時代に原産地・中国から日本に渡来したと云われており、その中でもしだれ梅は、江戸時代中期に起きた園芸ブームとともに庶民に広まった種です。

「桜伐る馬鹿、梅伐らぬ馬鹿」ということわざがあるように、桜は切り口から腐敗し

がちになるのに対し、梅は丁寧な剪定が必要になります。特に、しだれ梅は、すべての枝が下を向いて伸びてしまい、放任すると木がまったく育たないことから、職人による独特な「仕立て技術」が発達し、今日まで梅の艶やかで凛とした雰囲気を保ってきました。同園には、樹齢100年以上と思われる「呉服枝垂」の古木をはじめ、全国から集められた約200本もの古木名木が威風堂々と立ち並び、柳のように優雅にしだれた枝から零れ落ちるように咲く八重の大輪花が、早春の風に揺られています。しだれ梅の開花時期に限定して一般公開される「しだれ梅まつり」は、毎年多くの人々で賑わい、薄紅色に染まった花の表情や甘酸っぱい香りが、来園者に一足早い春の訪れを知らせてくれます。そして、愛情を込めて仕立てた匠の「技」が、優美なしだれ梅の姿に変わって、皆様笑顔を届けてくれるでしょう。

しだれ梅まつりは3月下旬までの開催を予定(開花状況により早めに終了する場合があります)。

写真提供: (株)赤塚植物園、参照: 研究栽培農園「鈴鹿の森庭園」HP





競争社会から共創社会へ

トヨタ自動車株式会社
Executive Fellow

寺師英樹

千
字
万
感

昨今、我々はさまざまな社会課題に直面しております。解決に向けた道筋を描き切れていない課題も多くあります。人類全体・世界レベルでの課題を抱える今、「企業は何ができるのか」、まさに企業の存在意義が問われていると思います。

中部圏は、「太平洋側と日本海側、東京と大阪をつなぐ道路や鉄道が縦横に走り、また国内外を結ぶ港湾や空港があり、陸海空すべての交通の便が良い」「自動車や機械工業、陶磁器、繊維、エネルギー、農業など、多様な産業が盛んで、各業種が高い技術力を有している」「老若男女、国籍問わず豊富な人材を持つ」など、多くの強みを持ち、国内外から大いに注目されている地域です。一方で、各業種が独立した活動を展開することで業種間の連携が十分に機能せず、新たなビジネスチャンスを逃している面もあります。また、各業種の専門性は高いが、他業種の知識や技術に対する理解が不足し、相互利益を生み出す機会を逸している可能性もあります。

しかし、この弱みの裏を返せば、「業種を超えた連携」の可能性を秘めていると言えます。例えば、自動車産業とエネルギー産業が連携し、プラグインハイブリッド車や電気自動車、燃料電池車の普及を加速させ、地域全体のエネルギー消費を効率化することが可能です。また、再生可能エネルギーの普及やエネルギーの多様化にも結びつけ、地域全体の持続可能性を高めることができます。さらに、産業の連携は「産業競争力」の向上にも寄与します。中部圏の特長は、伝統的な製造業から最先端のテクノロジー産業まで多岐に渡ることです。これらの業種が互いに切磋琢磨し、新たな技術を開発することで、産業全体の競争力を高めることができます。また、連携による事業規模の拡大は、この地の産業をグローバルに展開する力となります。

産業の高度化とグローバル化への対応では、より高度な専門知識や国際的な視野を持つ人材が求められるため、産学連携の推進、教育環境の充実も不可欠です。

中部圏の産業が、相互に協力し合い、一体となって未来に向けて進むことで、新たな価値を創造し、地域の活性化を図ることができます。中経連がその役割を果たし、この地域が日本経済の牽引役となることを期待します。

地域会員懇談会

中経連は、会員の皆様からの意見を今後の事業活動に生かすことを目的に、地域会員懇談会を毎年開催している。

2023年12月25日(月)には、上・下地域会員懇談会を飯田市内で開催し、水野会長をはじめ16名が参加した。

当日は、水野会長の挨拶に続き、事務局から2023年度の主要事業活動について説明した後、意見交換を行った。参加者からの主な発言は以下のとおり。



飯田商工会議所 原会頭

- 現状、長野県内の農産物は、主に東京市場へ流通しているが、三遠南信自動車道の開通により、三河湾を活用した流通の選択肢が増えることに期待している。

- リニア中央新幹線開業により、三大都市圏間の移動時間が1時間程度に短縮することから、ヒトやモノの誘致につながってほしい。特に、当地の強みを生かせる電子部

品や農業などの分野で大学キャンパスを誘致できれば、若者が集まり、街が活性化するのはではないか。

- 三遠南信自動車道の要望活動を通じて、東三河地域との親交がどんどん深まっているため、協力できる分野がさらに広がると良い。



飯田信用金庫 小池理事長

[総務・会員サービス部 柳田]

会員入会のお知らせ

2月5日(月)開催の総合政策会議において承認された新入会員をご紹介します。

【法人会員】

■ Craif株式会社

[登録者]事業開発部 法人事業責任者 豊田 高行

[所在地]名古屋市千種区不老町1 NIC7階 712号 [TEL]052<747>6978

■ デロイト トーマツ リスクアドバイザーズ合同会社

[登録者]リージョン(中京、関西、西日本)カテゴリー長 大島 嘉秋

[所在地]名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋 [TEL]052<565>5950

【団体会員】

■ 愛知県信用農業協同組合連合会

[登録者]理事長 磯村 幹夫

[所在地]名古屋市中区錦三丁目3番8号 JAあいちビル [TEL]052<951>3613

■ 一般社団法人交通都市型まちづくり研究所

[登録者]代表理事 漆畑 慶将

[所在地]東京都品川区北品川5-5-15 大崎プライトコア4階 SHIP内 [TEL]050<5577>5579

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)

“太陽の塔”が6,400万人以上の来場者を迎え入れ、高度成長期を象徴するイベントとなった1970年の大阪万博以来、55年ぶりに大阪で開催される2025年日本国際博覧会(略称:「大阪・関西万博」、以下、「万博」)。会期は**2025年4月13日(日)から10月13日(月)までの184日間**で、開幕まで約1年に迫ってまいりました。会場は大阪市内の臨海部に位置する人工島・^{ゆめしま}夢洲。いのちをめぐる先端技術と人類の英知が集結する万博で、世界の多様な価値観をぜひ体感してみたいはいかがでしょうか。

“いのち”を見つめ直し、未来をデザインしていく

万博のメインテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。近年、人々の価値観や生き方がますます多様化する中、今回の万博では、世界中の人々に対して、「“いのち”とは?」「生きるとは?」といった根源的な哲学を正面から問う。

建造物のシンボルとして訪れる人を迎えるのは、建築家の藤本壮介氏がデザインした「大屋根(以下、「リング」)」(写真②参照)。高さ12m、外周2kmを

誇り、海と空に囲まれた世界最大級の木造建築物である。その内側に配置されたパビリオンにはさまざまな方向からアクセスでき、国と国、人と人をつなげ、「多様でありながら、ひとつ」という万博の理念を表現している。

また、会場内を新たな技術やシステムを実証する「未来社会の実験場」と位置づける。空飛ぶクルマや人工知能(AI)による多言語翻訳システム、自動運転バス(写真③参照)など最先端の次世代モビリティやバーチャル技術などが集まり、未来社会の課題解決に向けた、新たなアイデアやイノベーションと出会えるだろう。



①会場全体の完成予想図(左) ◆ / ②「リング」グラウンド内観(右上) ◆ / ③万博会場内外で走行を予定する自動運転バスイメージ(右下) ☆

中部圏における機運の醸成に向けて

万博開幕500日前を迎えた2023年11月30日には、前売り入場チケットの販売が始まった。関西圏・首都圏はもちろんのこと、中部圏においても各地でPR広告などを見かけるようになってきている(写真④参照)。

また、万博会場では、「リング」をはじめ着々と準備が進められている(写真⑤参照)。今後、各パビリオンの建設が本格化し、その全貌が見えてくれば、開幕に向けた機運がますます高まることが期待できる。

中経連としても、(公社)2025年日本

国際博覧会協会の財務委員会ならびに機運醸成委員会の委員である水野会長をはじめ、国家プロジェクトである万博の成功に向けた各種のPR活動を中部圏で展開するなど、開幕に向けた機運の醸成を図っていく。



④愛知県内のデジタルサイネージを活用した広告の様子(2024年2月撮影) ●

⑤着々と工事が進む万博会場(2024年1月撮影)中央奥にあるのが「リング」●

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)

万博開幕に向けて盛り上がる大阪市内の様子 (2023年11月~2024年1月撮影)



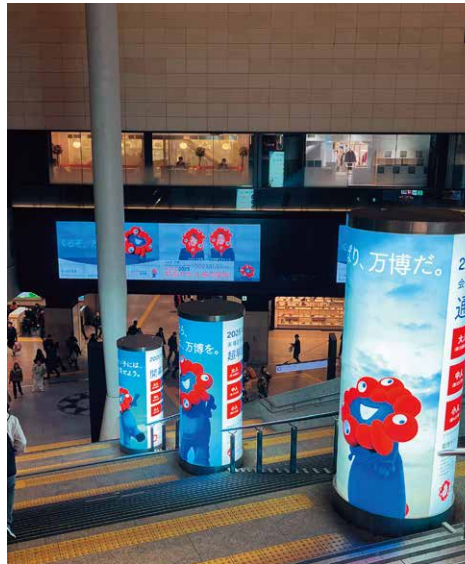
Mykemykaを乗せて開幕に向けて走るJR西日本のラッピング列車
With Mykemyka ★



大阪駅ビルにラッピングされるMykemyka ◆



難波駅の大階段となんばピラーのラッピングによって、Mykemykaが存在感を示す ◆



御堂筋に上げられたバナーフラッグが大阪の街を盛り上げる ◆



大阪市内のマンホールに姿を変え、青空を見上げながら万博の成功を見据えるMykemyka ●



進むまちづくり。大阪駅(うめきた地下口)には、ゲートのない顔認証改札機が設置されている。Mykemykaも利用したいらしい!? ★

「未来社会の実験場」大阪・関西万博へ



日本中に多くの感動と興奮をもたらした2005年の「愛・地球博」から20年。再び日本に万博が帰ってまいります。

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の開幕まで一年あまりとなりました。「未来社会の実験場」をコンセプトとして開催する今回の万博では、趣向を凝らした各国からのパビリオンや日本の民間企業・団体・自治体などのパビリオン、さまざまな催事に加えて、「空飛ぶクルマ」や自動運転などの次世代モビリティ、水素などの環境・エネルギー技術、ライフサイエンスなど、多様な角度から、未来社会の課題解決に向けた実験的試みも会場内で展開されます。日本の技術やソリューションを発信する

貴重な機会であり、また、特に若い世代に未来への夢と希望を抱いてもらえる機会でもあると考えております。

2023年11月には、博覧会協会の機運醸成委員会委員長として中部経済連合会にお伺いし、総合政策会議にて万博のPRをさせていただきましたところ、水野会長はじめ多くの皆様より温かい応援を頂戴し、大変感謝いたしました。大阪・関西万博は、まさに、愛・地球博から始まった「課題解決型」の万博の最新型を体感いただける場です。

中部地域の多くの皆さまにご来場いただけることを心より楽しみにいたしております。

公益社団法人 関西経済連合会 会長
公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会 副会長(理事)、
機運醸成委員会委員長

松本 正義

前売限定チケットの種類	大人 [満18歳以上]	中人 [満12歳以上 17歳以下]	小人 [満4歳以上 11歳以下]
開幕券 開幕日から2025年4月26日まで1回入場可能	4,000円	2,200円	1,000円
前期券 開幕日から2025年7月18日まで1回入場可能	5,000円	3,000円	1,200円
超早割一日券 2023年11月30日～2024年10月6日まで販売 会期中いつでも1回入場可能	6,000円	3,500円	1,500円
早割一日券 2024年10月7日～2025年4月12日まで販売 会期中いつでも1回入場可能	6,700円	3,700円	1,700円
(参考)一日券の通常価格	7,500円	4,200円	1,800円

(年齢は2025年4月1日時点の満年齢。3歳以下は無料。価格は税込)

詳しいチケットの種類・購入方法は[チケットインフォメーション](#)からチェック! ▶▶▶



大阪市役所前に堂々と横たわる「ミyakumiyaku」の巨大モニュメント。観光客や道行く人のフォトスポットとなっている。後ろに回り、ミyakumiyakuが見据える視線の先も必見! ●

詳細は
公式HPへ!



文：総務・会員サービス部 伊藤

写真：◆印・2025年日本国際博覧会協会 提供
◇印・公益社団法人 関西経済連合会 提供
★印・西日本旅客鉄道株式会社 提供
☆印・関西電力株式会社、
大阪市高速電気軌道株式会社
(Osaka Metro) 提供
●印・一般社団法人中部経済連合会 撮影

委員会とは

中経連では、12の委員会を設置し、内外の経済社会などに関する諸問題について調査研究・提言を行うなど、さまざまな活動に取り組むとともに、活動を通して会員相互の交流を図っています。会員登録者であれば、委員会に参加することができます。

第2回観光委員会

開催日 12月13日(水) 参加者 委員長の安藤(隆)副会長をはじめ55名

「松本高山Big Bridge構想の実現に向けて」をテーマに、環境省中部山岳国立公園管理事務所所長の野川裕史氏を迎え、講演いただいた。講演には、関係する自治体にも参加いただき、本構想の実現に向けた理解促進・機運醸成の機会となった。

[企画部 小淵]



経済委員会 第2回講演会

開催日 1月10日(水) 参加者 委員長の高原副会長をはじめ80名(オンライン開催)

「人的資本経営再考」をテーマに、慶應義塾大学大学院商学研究科教授の鶴^{つる}光太郎^{こうたろう}氏を迎え、講演いただいた。2023年度の本委員会で行っている「中部圏ビジョン(仮称)」においては、人材を大きな柱の一つと位置付けており、講演の内容を踏まえて策定を進める。

[調査部 渡邊]



2023年度人材育成委員会

開催日 1月25日(木) 参加者 委員長の神野副会長をはじめ39名



神野委員長の挨拶に続き、事務局による2023年度の活動報告と同年度内に公表を予定しているレポート「リカレント・リスキリング教育、企業における博士人材の採用・活躍(案)」の審議を行った。後半は、企業の担当者を迎え、レポートに掲載予定の先進事例について講演いただいた後、意見交換を行った。

[調査部 渡邊]



中経連ホームページでは、掲載の記事について詳しく紹介しています。

<https://www.chukeiren.or.jp/committee/>



第2回エネルギー・環境委員会 講演会

開催日: 11月10日(金) 場所: 名古屋栄ビルおよびオンライン 参加者: 委員長の勝野副会長をはじめ80名

テーマ

イノベーションの社会実装に向けた課題と取組

講師 経済産業省 産業技術環境局 局長 畠山 陽二郎 氏

プロフィール 1992年 旧通商産業省入省、2019年 経済産業省 大臣官房総務課長、
2020年 商務・サービス審議官を経て、2022年より現職。

講演要旨

1. イノベーションを巡る現状認識

イノベーションとは、革新的な手法や既存技術の組み合わせによって、新たな価値を創造し、社会・顧客への普及と浸透を通じてビジネス上における対価の獲得や社会課題の解決に貢献する活動である。現代の世界は、地球環境・資源制約、災害・地政学的リスク、高齢化などの多様かつ大きな課題に直面している中、革新的な技術や事業が社会実装され、これらの課題解決につながる事が期待されている。特に日本は、主要国と比較した場合、研究開発投資が特許を生み出す効率は良い反面、研究開発投資が収益を生み出す効率は悪く、イノベーションの促進には以下の政策が重要となる。

- ① スタートアップ・エコシステムの構築
- ② 人材と知的資本の創造に向けた支援
- ③ 失敗を恐れず挑戦できる環境整備
- ④ 市場創造への集中支援
- ⑤ ミッション志向型イノベーション政策の推進
- ⑥ 国家戦略としての計算基盤・汎用技術の強化

2. 研究開発・社会実装を巡る課題と取組

環境・エネルギー、ロボティクス、AIなどの経済社会課題の解決や経済成長に寄与するディープテック・スタートアップは、技術面および事業面において不確実性が高いため、ベンチャーキャピタルや金融機関、企業などから支援が得られにくい傾向がある。そのため国は、長期的に大規模な研究開発支援を行う中で、研究開発・商用化の段階に分けた支援を設け、サポートに幅を持たせることで、革新的な技術の確立と社会実装を加速させている。

研究開発段階では、これまでの委託・補助による事業に加え、研究開発事業に懸賞金を設ける仕組みの推進

や投資額の一定割合を法人税から控除する研究開発税制を設定するほか、商用化段階では、特許などの知的財産から生じる所得に優遇税率を適用するイノベーション拠点税制の導入を計画している。また今後、GXなどの成長分野における戦略物資の生産・販売量に応じた税額控除を盛り込んだ税制も創設することで、事業者の投資判断を後押しし、需要開拓・生産拡大に向けたインセンティブの付与につなげ、社会実装を促進させていく。

3. ルール形成・市場創造を巡る課題と取組

グローバル市場では、市場創出戦略に変化が生じており、従来の「価格」×「品質」のみでは優位性を保持することは困難になっている。「価格」「品質」に加え、環境配慮などの「新たな価値」を生み出した上で、標準化に向けて活動することが重要である。

価格 × 品質 × 新たな価値軸

市場創出戦略の
必要性が大きく増大

(出典) 日本産業標準調査会 基本政策部会 取りまとめ
—日本型標準加速化モデル—(令和5年6月)より

さらに、市場創出に資する経営戦略上の標準化活動を活性化させていくためには、「標準化人材の育成と外部人材を活用できる基盤づくり」「企業行動の変容を促すための取り組みと市場からの『見える化』」「研究開発段階から標準化戦略を早期展開できる仕組み」の三点が必要となる。

終わりに、上記取り組みのほか、GX分野における技術開発を加速させ、先行投資の支援策と市場を作るための「規制/制度」とを一体的に講じ、企業の社会実装に向けた戦略的活動を力強く後押ししていく。

[社会実装推進部 高橋]

ダイジェストとは

中経連の中期活動指針「ACTION2025」で3本柱として掲げる「付加価値の創造」「人材の創造」「魅力溢れる圏域の創造」に基づいた、さまざまな活動や行事などを紹介します。

11月
29日
(水)

愛知大学経済学部特別講義※

愛知大学の経済学部専門科目「国際開発論」(担当:佐藤元彦教授)特別講義において、約100名の学生と教職員を前に、中経連調査部の竹本担当部長が講師を務めた。講義では、中部地域の経済界が取り組むSDGsの活動に理解を深めるため、提言書「カーボンニュートラルの実現に向けた経済社会の変革」の内容をベースに、カーボンニュートラルに関する現状のデータ分析や中部圏企業の取り組みなどを紹介した。

※産学共創によるキャリア教育の実践策として、会員企業から会員大学に講師を派遣する「キャリア教育共創プログラム」の一環として実施。



[企画部 渡邊]

12月
5日
(火)

女性活躍推進セミナー・ トークセッション



中経連は在日フランス商工会議所と女性活躍推進セミナーを開催した。セミナーでは、エールフランス・KLMカーゴの日本・韓国地区責任者ベアトリス・デルプエッシュ氏に講演をいただいた後、中経連会員企業である全日本空輸(株)名古屋支店長の江島まゆみ氏と日本航空(株)中部支社長の崎原淳子氏をゲストに迎え、ベアトリス氏とのトークセッションを実施。終了後には登壇者・聴講者を交えたネットワーキングを行った。

[国際部 岡戸]

12月
7日
(木)

公正取引委員会によるWEB講演会

中経連は、公正取引委員会より経済取引局調整課課長補佐の堀松知剛ともたけ氏を講師に迎え、「高速道路における電気自動車(EV)充電サービスに関する実態調査について」をテーマにWEB講演会を行った。

[調査部 北岡]



1月
4日
(木)

第65回中部財界人新春サロン



CBCテレビの新春恒例番組「中部財界人新春サロン」に、水野中経連会長をはじめとする中部財界のリーダー8名が出演し、2024年の展望や抱負を語った。

[総務・会員サービス部 横山]

1月
5日～8日
(金) (月・祝)

第18回 名古屋中国春節祭

第18回名古屋中国春節祭が名古屋市内で開催され、初日に行われた開幕式と祝賀会に水野中経連会長が出席した。

春節祭は、中国の多彩な伝統芸能や食文化の体感を通じて日本と中国の友好交流を深めるイベントで、毎年、日本三大中華街（横浜、神戸、長崎）をはじめ各地で行われる。その内、最も早く開催される「名古屋中国春節祭」は国内最大の規模を誇る。今年も、中華人民共和国駐日本国特命全権大使の吳江浩閣下と中部経済界との懇談会も開催され、中経連からは水野会長と寺師副会長、宮本常務理事事務局長が出席した。



ウージャンハオ

[国際部 岡戸]

1月
10日
(水)

経済4団体新春賀詞交歓会・年頭記者会見

中経連は、愛知県経営者協会、名古屋商工会議所、中部経済同友会とともに、「経済4団体新春賀詞交歓会」を名古屋市内で開催し、約600名が参加した。



賀詞交歓会では、主催4団体を代表し、水野会長が新年の挨拶を述べた後、大村愛知県知事ならびに河村名古屋市長による祝辞に続き、参加者一同で新年のスタートを祝った。

また、賀詞交歓会に先立ち、4団体代表者による年頭記者会見を行った。

[総務・会員サービス部 横山]

1月
11日・18日
(木) (木)

名古屋大学経済学部特別講義 「インターナショナル・コミュニケーション」

中経連は、三井住友海上火災保険(株)人事部採用チーム(名古屋駐在)課長代理の池上遼氏を講師に迎え、「ニューリスク・マーケットへの新たな損害保険の考案」をテーマに、名古屋大学経済学部(大学院生、交換留学生12名を含む29名)の学生に対して、講義を実施した。講義では、学生のアイデアを生かした保険商品の考案やプレゼンテーションをチームごとに行い、講師および名古屋大学教授の土井康裕氏から講評をいただいた。

[国際部 川合]



1月
25日
(木)

海外進出企業向け 安全対策セミナー

中経連は、外務省と「海外進出企業向け安全対策セミナー」を開催し、海外進出企業の危機管理担当者を中心とした約100名が名古屋市内の会場ならびにオンラインで参加した。セミナーは3部構成で行われ、「(独)中小企業基盤整備機構の支援制度および新興地域の経済状況」「海外での安全対策のあり方と邦人保護に関する日本政府の取り組み」「企業に求められる安全配慮義務」の順に、各講師が説明した。



[国際部 岡戸]

1月
28日
(日)

地域日本語教室とボランティア人材をつなぐマッチングイベント



中経連は、外国にルーツを持つ子ども向けに日本語教育や学習支援を行う地域日本語教室の支援を目的に、「地域日本語教室と会員企業から集まったボランティア人材をつなぐマッチングイベント」を開催した。この活動は、2022年度から、愛知県経営者協会や愛知県などと産官連携事業として取り組んでいる。今回は中部電力(株)、東邦ガス(株)、トヨタ車体(株)、豊田通商(株)、(株)三菱UFJ銀行に勤務する従業員の有志約30名が参加した。

[国際部 岡戸]

2月
5日
(月)

2月度定例記者会見

中経連は総合政策会議終了後、水野会長の定例記者会見を行い、2024年春季労使交渉に向けた考え方を示すとともに、至近の中経連の取り組みとして、

- ・「地域日本語教室と会員企業から集まったボランティア人材をつなぐマッチングイベント」の実施(1/28)*
- ・企業における生産性向上などの後押しを目的とした「デジタル人材育成セミナー」の開催(2/1)

について紹介した。

※本誌10ページ参照

[総務・会員サービス部 横山]



中経連ホームページでは、掲載の記事について詳しく紹介しています。

<https://www.chukeiren.or.jp/newscat/report/>



「コーヒブレイク」は、会員の皆さまの趣味や日課などの「オフ」を中心に、寄稿者さまと読者の皆さまがコーヒーを飲みながら雑談しているような、「ホッ」と一息つけるコラムを目指しています。

新企画

Coffee break

コーヒブレイク

中経連会員コラム

1

江島 まゆみ

Ejima Mayumi

全日本空輸株式会社
名古屋支店長

趣味の墨絵を始めて早10年。毎年、描き続けている干支が間もなく一回りします。墨絵は下書きや書き直しができず、気候によって滲みや色の出方が毎回違うなど、集中力と忍耐力、繊細さが必要とされます。自然とのコラボレーションと言えば聞こえは良いですが、未熟な私はなかなか思うようにいきません。

ある日のお稽古中、私の目の前でさらさらとお手本を描く師匠から、「今、この絵を描くのにかけた時間は？」との質問。手元の時計を見ながら「5分です」と答える私。それに対する師匠の返答は「いいえ、50年よ」。

私が見えていない何千、何万枚もの絵があつてこそ、目の前の素晴らしい作品が生まれることに気付かされた瞬間でした。

春は新生活を迎える季節。

為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の為さぬなりけり

自分自身への饒はなむけの言葉として、想いを巡らせています。

次号はトランコム株式会社 取締役会長 武部篤紀様の予定です。

新しい仲間のご紹介を!!

中経連では、会員の皆様との活発な意見交換をもとに、デジタル化・DXの推進、2050年カーボンニュートラルの実現、イノベーションの活発化など、中部圏ひいてはわが国の発展に向けたさまざまな活動に取り組んでおります。これまで以上に地域の期待に応え、より大きな成果をあげていくためにも、ともに活動いただける仲間をさらに増やしていきたいと考えております。会員の皆様におかれましては、是非とも新しい仲間をご紹介いただければ幸いです。何卒ご協力をお願い申し上げます。

中部の未来を
ともに考え
行動してみませんか

会員増強にご協力ください

【お問い合わせ先】総務・会員サービス部 伊藤 TEL052(962)8091

IXホールディングス株式会社

私どもIXホールディングス(株)は、「おにぎりせんべい」の(株)マスヤや、「ヴィレッジ&ホテル志摩地中海村」の(株)志摩地中海村など、9つの事業会社を束ねる持ち株会社です。他の傘下事業会社には、酒類製造の(株)伊勢萬、物販・商社事業の(株)伊勢萬トレーディング、米菓製造の(株)日乃本米菓製造、介護事業の(株)エムケイ・コーポレーション、ブライダル事業のオランジェ(株)、観光事業の(株)伊勢志摩ツーリズム、商社事業の万寿家(天津)食品有限公司があります。社名のIXの「I」は伊勢志摩を、「X」はトランスフォーメーションを意味します。三重県伊勢志摩地方のリージョナルホールディンググループとして、伊勢志摩を新しい時代に向けて力強くトランスフォームさせたいという思いを社名に込めています。祖業である(株)マスヤは、伊勢名物「赤福」を作る

老舗・(株)赤福の当主が創業したため、弊社は(株)赤福の子会社と見られることもあります。しかし、世代交代が進み、現在は同じ創業家ながら資本関係上は独立した企業となっています。



志摩地中海村



(株)マスヤの看板商品「おにぎりせんべい」



メッセージ

代表取締役

濱田 吉司

はまだ よしじ

私たちが心がけるのは、グループが掲げる三つの経営理念の実践です。

一つ目は「一番大切な人に届けたい“本物”をつくる」です。おせんべいでも、お酒でも、ホテル運営でも、お客様に長くファンでいていただける製品・サービスの提供を私たちは“本物”と呼んでいます。「どうせなら“本物”をつくってお届け

する仕事をしたい」。そんな思いで日々研鑽を重ねています。

二つ目は「仕事を通して人生の幸福を追求する」です。会社という舞台上で、自分らしさを十分に発揮して社会に役立つためにどうしたらよいか。定期的な面談や集合研修を行うなど、“人づくり”を大切にしています。

最後の三つ目は「地域社会の豊かさづくりに貢献する」です。地方創生時代の今、地域企業には地域の持続的発展を牽引する使命があります。伊勢志摩の経済循環に貢献できるよう努力しています。

設立 2009年1月

事業内容 専門サービス業

所在地 〒519-0502 伊勢市小俣町相合1306

会員登録者 代表取締役 濱田 吉司

TEL 0596(22)0297



株式会社愛知国際アリーナ

私たち、(株)愛知国際アリーナは「愛知県新体育館(IGアリーナ)」の設計・建設から30年に渡る維持管理運営までを一体として担う会社として、2021年5月に創業しました。

IGアリーナは、最大1.7万人を収容するグローバル水準のアリーナとして、2025年7月にオープンする予定です。建設地は、名古屋城の北側に位置する名城公園内にあり、名古屋市営地下鉄・名城線「名城公園駅」から徒歩1分という利便性の高い場所に位置します。グローバルレベルの空間・サービス・コンテンツ、最先端のICT(情報通信)技術による上質な体験をご提供するとともに、地域と共生し発展するアリーナを目指しています。

愛知県を含む中部圏企業の皆様と

も連携させていただき、明るい未来に向けて邁進していきたいと考えておりますので、今後とも何卒宜しくお願いいたします。

本アリーナでは、一般的な観客席のほかに、40室を超えるスイートルームもご用意し、主に法人のお客様向けに日本初の希少価値が高い観戦・観賞空間をご提供いたします。最先端技術を用いたワールドクラスのアリーナでの観戦体験にぜひご期待ください。



アリーナの完成イメージ(外観)



アリーナの完成イメージ(室内)



メッセージ

代表取締役副社長
石村 彰啓
いしむら あきひろ

この度は入会させていただき、ありがとうございます。

私は2023年7月に名古屋に転居してまいりました。これまでは、出張で毎月数回のペースで名古屋に通っておりましたが、居住したからこそわかる古い町並みや豊かな自然などの魅力を発見するとともに、「名古屋なんて……」と言いながら名古屋

が大好きな地元の方々との交流を通じ、愛知・名古屋の魅力に日々惹かれております。

過去7年間、私はスポーツと音楽ライブの事業開発に取り組んでまいりました。欧米においては、アリーナがコンテンツの力で人を呼び、まちの流れを変え、地域が活性化していくモデルを見てまいりました。次はこの地でそれを実現する番です。私どもは、地域の皆様からご協力を得て運営する本アリーナとスポーツ・エンターテインメントを組み合わせたサービスの提供を通じて、この地の魅力をもっと多くの人へ発信し、この地に“にぎわい”や“幸せ”をもたらすことに貢献してまいります。

創業(設立) 2021年5月

事業内容 愛知県新体育館整備・運営等事業

所在地 〒462-0846 名古屋市北区名城一丁目4-1 現場事務所3階

会員登録者 代表取締役 鷲 徳次

TEL 052(982)6589





GARAGE Guide

ナゴヤ イノベーターズ ガレージ(以下、NIG)のスタッフが、スタートアップ・イノベーション創出に向けた活動や運営の裏側などをご案内します。今回は、NIG会員企業がガレージを活用する普段の様子をご紹介します。

活用事例1

トヨタ紡織株式会社
新領域開拓部 人材戦略部

井波 信 氏



井波氏は、2022年10月にトヨタ紡織(株)が新規事業創出や事業領域拡大に向けて主催した「イノベティブ人材育成プログラム」への参加をきっかけにNIGを利用している。

現在は、同プログラムの運営事務局となり、ワークショップや事業アイデアの

研鑽・共創活動、講演・ピッチの聴講、メンタリング、会社の枠を超えたネットワーキングなど、イノベーション創出に向けた幅広い取り組みに力を入れている。

利用者コメント

NIGの魅力は、さまざまな方との出会いから新しい考え方を知り、イノベティブな意欲を掻き立ててくれる刺激に満ち溢れていることです。本活動を通じ、社内外で挑戦する人たちと気づきを分かち合い、成長しあえる場として、NIGを盛り上げていきたいと考えています。

活用事例2

小島プレス工業株式会社 新事業推進室
Small株式会社 代表取締役 CEO

八鳥 信彦 氏

八鳥氏は、所属会社と協力してSmall(株)を立ち上げ、自らその会社に出向するという、中部圏では事例が少ない出向起業という形で事業開発を推進している。

同氏は、名古屋市が主催したイノベーション創出人材育成プログラム「Beyond the Border1.0」や「NAGOYA BOOST10000」への参加を機にNIGと出会った。以来、活動拠点をNIGに置き、同プログラムで最優秀賞を受賞した事業アイデアの社会実装に向けて、果敢に挑戦している。また、新しい気づきや多様なアイデアとの出会いを求め、Small(株)以外の仲間が集まる「放課後起業部」をNIGに設立するなど、未来を見据えた環境づくりにも目を向ける。

今後は、出向元企業とのシナジーが見込める新規事業の立ち上げに向けて、NIGで日々メンタリングを受けながら、仮説検証を繰り返していく。



利用者コメント

NIGを拠点に活動することの魅力は、スタートアップや投資家、新規事業担当者など社外人材との多くの「出会い」や会社の中にはない「刺激」を得られることです。また、既に起業している先輩方からは、業務面でのアドバイスやメンタル面でのサポートをいただくことが多く、私たちの成長を後押ししてくれる場でもあります。

GARAGE Report

Report
1

2024.1.12 Fri.

大人の学びなおし×フューチャーコンパス 特別回

【講師】株式会社ライブニッツ 代表取締役 山口 周 氏

プロフィール／慶應義塾大学文学部哲学科卒。同大学院文学研究科修士課程修了後、電通、ポストン・コンサルティング・グループなどで主に戦略策定、文化政策、組織開発に従事し、現職。

NIGでは、①新たな時代を構想する“イノベティブな思考力”の習得を目的としたリベラル・アーツ講座「大人の学びなおし」と、②“イノベーションにつながる発想”の呼び起こしを目的としたプログラム「フューチャーコンパス」を企画し、これまでに多くの方々に参加いただいている。

今回は、①と②を融合した特別回として、(株)ライブニッツ代表取締役の山口周氏を迎え、「ニュータイプの時代」と題した講演会を開催した。

山口氏は、価値観が多様化する現代においては、顕在化している問題に対して一つの正解を追及する「オールドタイプ」な思考ではなく、多様な「ありたい姿や価値」を自らが定義した上で、現状とのギャップから“問題を見出し”、差を埋めていく「ニュータイプ」な考え方にシフトすることの重要性を強調した。

中でも、“世の中を変える”ビジネスを創造していくには、「過去の実績や顧客ニーズから出発するのではなく、事業者が顧客に届けたい価値や解決したい社会課題(ソーシャルニーズ)を起点に、顧客

や社会に応じていくことが大切だ」と力を込めた。

その上で、今後、多くの日本企業がオールドタイプな価値観から脱却し、イノベーションの連鎖を起こしていくためには、従業員が自社の使命やビジョンに紐づいた共通の価値判断基準を前提に、立場や年齢などを越えた議論をぶつけることが重要であり、「多様性が(チームとしての一つの)パワーに変わり”、ビジネスの推進力となっていく」と呼び掛けた。

講演会後の質疑応答で、ニュータイプの価値観が企業などで許容される秘訣を問われた同氏は、自分の意見を絶えず表明することの重要性に触れ、失敗を恐れずに、信じる「ありたい姿」を発信し続けることが「同じ問題意識や価値観を持った味方を増やすことにつながる」と背中を押し、会を締めくくった。

Report
2

2024.1.24 Wed.

フューチャーコンパス第41回講演会

【講師】株式会社ウェストボックス 代表取締役 鈴木 修一郎 氏

プロフィール／事業会社を経て、2004年環境コンサルティングを専門とする(株)リサイクルワン(現(株)レノバ)に入社し、主に不動産における環境デューデリジェンス業務に従事。2006年2月に(株)ウェストボックスを設立。

今回のフューチャーコンパスは、2023年にドバイで開催されたCOP28において、各国の足並みが揃わず「化石燃料からの脱却」に留めた呼び掛けで閉幕し、パリ協定の目標達成が深刻な状況となっていることを受け、(株)ウェストボックス代表取締役の鈴木修一郎氏を迎え、講演会を行った。

講演では、企業におけるカーボンニュートラルの進捗確認、気候変動によるロス&ダメージへの対応、温室効果ガス算定ルール拡大などに焦点が当てられた。この他、鈴木氏は、「カーボンクレジット制度は、再生可能エネルギーだけでなく原子力発電や二酸化

炭素回収・貯留なども算定対象になるため、多様なエネルギー開発による脱炭素に向けたアプローチが必要である」と紹介した。

次回の講演は、3月15日(金)を予定しており、引き続き脱炭素化に向けて我々が進むべき方向性を議論し、環境イノベーションによって創造する未来社会をテーマとしたパネル会議を実施する。



GARAGE Schedule 2024年3月~4月プログラム・イベント予定

NIGでは、共創を通じて新規事業の創出や既存事業の変革が持続的に起こることを目指す仕組み「中部圏イノベーションエコシステム」を循環させるため、さまざまなプログラムやイベントを開催しています。

プログラム
イベント詳細



3月5日(火) 第42回フューチャーコンパス講演会(登壇者:ソフトイーサ(株) 登 大遊 氏)

各界のプロフェッショナルによる講演からイノベーションにつながる発想を呼び起こすことを目的としたプログラム。これまで人類が経験したことのないスピードでパラダイムシフトが進む中、今、世界で起きていることや新しい時代の可能性について理解を促し、イノベーションの創出と活発化を目指します。

3月6日(水) CENT Pitch(共催:(株)カチノデ)

中部に拠点を置く、または中部に進出を目指すシード~アーリー期のスタートアップ企業が登壇するピッチイベント。スタートアップが自社のビジョンやビジネスモデル、製品、サービスなどをプレゼンテーションし、参加した企業とのマッチングによるビジネスアイデアの進展を通じて、中部地区のオープンイノベーションの促進と経済活性化を目指します。

3月6日(水) Innovators Academia(登壇者:(株)01Booster 合田 ジョージ 氏)

新規事業の創出につながる発想方法からツールの活用、推進プロセスなど、新規事業や起業について学べるセミナー。起業家の卵や企業の担当者が新規事業を立ち上げる上で、情報収集の手法や世界の潮流などに関する有益な情報をお届けします。

3月8日(金) 先輩イノベーターとの座談会

名古屋大学大学院教授の安田孝美氏のプロデュースの下、未来を担う若者の力を伸ばすとともに、起業経験がある先輩イノベーターとの対話を通じて、資金調達や登記などの「起業のリアル」を学べる座談会。学生の頃から社会と向き合い起業家精神を養う場を提供します。

3月14日(木)・28日(木) Meet up Chubu(共催:中部経済産業局)

中部地域発の産学連携プロジェクトが次々と生まれることを目指し、共同研究や新規事業展開に向けた協業先を探求するイベント参加型のプラットフォーム。Meet up Chubuで生まれたさまざまな“つながり”に対し、産学官からなるプロジェクト支援を通じ、先端技術の社会実装を加速化させます。



中部圏デジタルスキル習得講座

中経連は、AI開発・DX人材育成に取り組む(株)SIGNATEと連携の上、企業の全社員が身につけるべきデジタルリテラシーの習得からDX推進人材の育成までに対応するオンライン講座「中部圏デジタルスキル習得講座」を中経連会員の皆様に特別価格で提供しております。

講座の概要

提供	○ オンラインによるオンデマンド方式
効果	○ デジタルデータを取り扱うための基礎的な知識・スキルを習得する講座から、擬似的に企業の課題を解決するPBL形式講座(問題解決型学習)まで多種多様なコンテンツを通じて、DX推進を図る上での人材育成が可能。 ○ 講座ごとの動画やスライドによる座学の後、手元の端末で 実際に手を動かしてスキルを身につけられます。 ○ 経済産業省策定「デジタルスキル標準」に準拠したコースをはじめ効果的に学習を進められるコースを複数受講可能。
受講対象	○ 中経連会員企業・団体

多くの講座から学びのコースを自由に設定

基礎スキルを習得

- ・ データ分析入門(基礎編)
- ・ AI入門
- ・ 生成AI入門
- ・ AI関連法律講座
- ・ 統計学のキホン
- ・ Excel入門
- ・ 誤解グラフ
- ・ SQL入門
- ・ テーブルデータ100本ノック
- ・ Python入門
- ・ Pandas道場
- ・ セキュリティマネジメント
- ・ AI・データ活用事例集
- ・ ChatGPT活用講座(職種別)

より高度なスキルを習得

- ・ 食品ロスの削減
- ・ 金融機関におけるテレマの効率化
- ・ 鑄造製品の欠陥検出
- ・ スポーツのチケット価格の適正化
- ・ 株価を予測せよ
- ・ 債務不履行リスクの低減
- ・ 宿泊予約サービス価格推定適正化
- ・ 健康経営のための疾患リスク予測
- ・ 衛星画像の分類
- ・ 賃貸物件の家賃推定
- ・ 雲画像の未来予測
- ・ 工場設備の余地保全
- ・ 鉄道車両保守の作業効率化
- ・ 自動車環境性能の改善

エクセル入門からPythonモデリングまで幅広くラインナップ

コース設定(例)

DXリテラシー標準入門コース	DXリテラシー標準準拠コース(ビジネス職)	AIリテラシーコース	Pythonモデリングコース
DX推進スキル標準準拠コース	DX推進スキル標準準拠コース(データサイエンティスト・初級)	ノーコードデータ分析コース	中部圏デジタルスキル習得講座特別コース

育成できる人物イメージ

ビジネス アーキテクト



ビジネスや業務の変革を通じて実現したいこと(=目的)を設定した上で、関係者をコーディネートし関係者間の協働関係の構築をリードしながら、目的を実現できる人材

データ サイエンティスト



データを活用した業務変革や新規ビジネスの実現に向けて、データを収集・解析する仕組みの設計・実装・運用を担う人材

デザイナー



ビジネスの視点、顧客・ユーザーの視点などを総合的にとらえ、製品・サービスの方針や開発のプロセスを策定し、それらに沿った製品・サービスのあり方のデザインを担う人材

通常版サービスでは
10名からのお申込みが、
本講座では1名から可能

中経連会員限定！
お一人様 1年間 **99,000**円(税込)

厚生労働省「人材開発支援助成金」の
活用で大企業においても
45%経費補助が可能

詳細はWEBサイトへ

<https://central-japan.info/course> お問い合わせ先: digital@chukeiren.or.jp



セントレア 国際ネットワーク 運航スケジュールのご案内

フィンエアー 運航再開!

2024年5月31日(金)
中部発便 週2便運航

フィンエアーは、2024年5月31日(金)から中部(セントレア)ーヘルシンキ線を、週2便で運航再開します。

2020年に運休して以来およそ4年ぶりに欧州路線が運航再開となります。中部ーヘルシンキ路線は、欧州各地への乗り継ぎに便利で、当地域と欧州各地を結ぶ重要な路線です。客室を全面リニューアルしたエアバスA350で、より快適な空の旅をお届けします。



2024年夏期スケジュール

便名	出発地・時刻 → 到着地・時刻	運航曜日	使用機材
AY080	中部 22:50 → ヘルシンキ 5:55(翌日)	金・月 5/31(金)から	A350
AY079	ヘルシンキ 0:15 → 中部 19:05	木・日 5/30(木)から	A350

始まる、五感に響く旅

2023年12月1日(金)
台北線新規就航!

スターラックス航空は2023年12月1日(金)から中部(セントレア)ー台北線を新規就航。毎日1便運航しています。スターラックス航空は五感に響くサービスをテーマに充実した機内サービスを提供するフルサービス航空会社です。著名シェフによるオリジナルの機内食や有名ブランドとコラボしたフレグランスを使用するなど、「スターラックス航空」ならではの格別な空の旅を提供しております。



運航スケジュール

便名	出発地・時刻 → 到着地・時刻	運航曜日	使用機材
JX839	中部 19:15 → 台北 21:50	毎日	A321neo
JX838	台北 14:40 → 中部 18:15	毎日	A321neo

最近の要望活動

11月30日(木)伊豆縦貫自動車道の早期整備を要望

中経連(根本常務理事)は、勝俣衆議院議員、細野衆議院議員、牧野参議院議員、若林参議院議員、熱海市(齊藤市長)、下田市(松木市長)、伊豆市(菊地市長)、東伊豆町(岩井町長)、河津町(岸町長)、南伊豆町(岡部町長)、松崎町(深澤町長)、西伊豆町(高木副町長)、函南町(佐野副町長)、沼津市、清水市および下田商工会議所(田中会頭)とともに、加藤国土交通大臣政務官、吉岡技監をはじめ国土交通省幹部のほか、尾崎財務省主計官と面談し、伊豆縦貫自動車道の早期整備を要望した。



12月20日(水)浜松湖西豊橋道路の早期整備を要望

中経連は、塩谷衆議院議員、城内衆議院議員、根本衆議院議員、静岡県、愛知県、浜松市(中野市長)、湖西市(影山市長)、田原市(山下市長)、豊橋市(森田副市長)



および浜松商工会議所(齊藤会頭)とともに、瀬戸財務大臣政務官、加藤国土交通大臣政務官をはじめ国土交通省幹部と面談し、浜松湖西豊橋道路の早期整備を要望した。

1月18日(木)持続可能な物流の構築に向けた要請活動

中経連[安藤(仁)副会長、根本常務理事]は、佐藤中部地方整備局長および金子中部運輸局長へ提言書「持続可能な物流の構築に向けて」を手交し、道路・港湾設備の整備促進や法規制の整備、優遇税制策の導入などを要請した。



発行日 2024年3月1日
発行所 一般社団法人中部経済連合会
〒461-0008
名古屋市東区武平町5丁目1番地
名古屋栄ビルディング10階
TEL052(962)8091 FAX052(962)8090

編集発行人 一般社団法人中部経済連合会 宮本 文武
制作 株式会社たきコーポレーション
印刷 西川コミュニケーションズ株式会社

- 本誌に関するご意見・ご感想をお待ちしております。
E-mail kikanshi@chukeiren.or.jp
- 文責は事務局にあります。
- 落丁本・乱丁本はご面倒ですが中経連機関誌担当までお知らせください。お取り替えいたします。
- 本誌記事・画像の無断転載・複製を禁じます。

「中経連」次号は2024年5月1日発行予定です。

本誌は再生紙を使用しております。


一般社団法人
中部経済連合会

中経連

<https://www.chukeiren.or.jp>

2024.3・4 Vol.370

3 March

- 4 (月) 第3回エネルギー・環境委員会 [名古屋栄ビル]
- 7 (木) 第2回地域活性化委員会(三重の地域産品の魅力発信イベント) [ナゴヤ イノベーターズ ガレージ]
- 13 (水) 第2回物流委員会 [名古屋栄ビル]
- 14 (木) 第2回企業防災委員会 [名古屋栄ビル]
- 22 (金) 3月度正・副会長会 [名古屋栄ビル]
- 22 (金) 3月度総合政策会議および第49回理事会 [名古屋栄ビル]
- 27 (水) 第2回産業・技術委員会 [ナゴヤ イノベーターズ ガレージ]

4 April

- 25 (木) 第3回経済委員会 [名古屋栄ビル]

5 May

- 15 (水) 「中部の魅力を語る なでしこの会」イベント [ナゴヤ イノベーターズ ガレージ]
- 20 (月) 5月度正・副会長会 [名古屋栄ビル]
- 20 (月) 5月度総合政策会議および第50回理事会 [名古屋栄ビル]



2025年大阪・関西万博 (EXPO 2025)

2025年4月13日(日)～10月13日(月)開催

公式キャラクター「ミyakumyakku」プロフィール

出生地 関西のどこかにある小さな湧水地。
性格 人懐っこいが、おっちょこちょいでよくボカをする。
特技 色々な形に姿を変えられること、雨上がりに虹を見つけること。
好きなこと あらゆる生き物や物事と触れ合うこと。

<https://www.expo2025.or.jp/> ©Expo 2025

